

新年度 NI-Youth の抱負

楽しさ・やりがい・成長を求めて

金井勇樹 (NI-Youth 代表)

NI-Youth は習志野市国際交流協会の青年組織で、大学生・高校生が集まって活動しています。

私たちは昨年度、それまでの活動を見つめなおし、習志野市でどう活動していくべきか、新メンバーを増やすためにはどうすればいいか、などを話し合いました。また、他のボランティア団体と活動することで NI-Youth の認知度をあげることに力を入れました。今年度は認知度も上がりメンバーも増えてきたので、新事業の計画や他団体との活動に加え、さらに活動を増やしていく予定です。

今年度の目標の1つとして「NI-Youth のメンバーが成長する」ということがあります。日本に来ている留学生と交流することと同時に、留学生に母国のゲームを英語で説明してもらいながら遊ぶなど、英語力アップを目的としたイベントを月2回程行う予定です。また今年の夏に、NI-Youth 代表メンバーが習志野市の姉妹都市であるアメリカのタスカルーサ市に行く予定です。その際、NI-Youth とタスカルーサ市でお互いをもっと知るための活動や、持続的な交流について話し合ってきます。

もう1つの目標として、NI-Youth と姉妹都市交流活動について市民の方たちに知っても



派遣高校生のための事前研修を担当。2018年6月

らうとともに、子供たちに姉妹都市交流や国際交流に興味を持ってもらうということがあります。市民まつりなどに積極的に参加して、そこでタスカルーサ市に行ったことのある派遣生の体験談や、今年の夏にタスカルーサ市に行ってきたことの報告を市民の方たちにしたいと考えています。

現在、NI-Youth の人数も増えてきましたが、さらに興味を持ってもらえるような活動を行って、入りたいと思う学生が増えるようにしていこうと思います。今年度は NI-Youth が主催の活動も増やし、それが、メンバーが楽しめて、やりがいがあると感じられるような活動となるように頑張っていきます。